

しんじゅく創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



SPECIAL

『ビジネスに役立つ身だしなみ講座』を開催



トータルビジュアルプロデューサー MANAMI 氏

当センター主催セミナー『好印象を勝ち取れ！ビジネスに役立つ身だしなみ講座「ビジネススタイル編」「ビジネスメイク編」』を7月25日（土）、26日（日）の2日間にわたり開催しました。講師にはモデル出身でトータルビジュアルプロデューサーとして活躍のMANAMI氏を迎え、ビジネスの場での第一印象で間違った印象を与え誤解を招いたり、相手に不快な思いをさせないための身だしなみについてセミナーを行って頂きました。講義と実践を交えた2日間の様子をご紹介します。



ウォーキングのレッスンを受ける参加者

両日とも、まずは自分の第一印象がどんな人物像として相手に伝わっているか、参加者同士で確認して頂きました。第一印象の大切さを知っていただいたうえで、TPOに合っているか、一緒にいる方を不快にさせていないか等、コミュニケーションとしての身だしなみを身に付けてほしいというお話がありました。

身だしなみを学ぶにあたっては色について学ぶことから始めました。自分の肌がイエローベースかブルーベースかをすることで、自分に似合うカラーコーディネートが決まります。実際に肌に色を当てて、自分の肌に合わない色が印象を悪くすることを体験しました。「早速自分に合う服を買いに行きたい」といった声が参加者から聞かれました。ファッションについては色だけでなく、体型に合わせた柄選びや小物選



びのポイントも教えて頂きました。

メイクについては、参加日によって内容を変え、「ビジネススタイル編」では、ビジネスで見せたい印象を眉メイクひとつでつくれることを体験して頂きました。普段メイクをしない男性も体験後は「プロフィール写真の撮影や講演会など人前に立つ際に取り入れてみたい」という感想がでていました。「ビジネスメイク編」では、信用されるメイクとして、プライベートメイクとは違う押さえるべき点をフルメイクの手順で学び、すぐに取り入れられるテクニックと好評でした。

立ち方・歩き方のレッスンでは、参加者それぞれが普段のクセを改善し、正しい姿勢を身に付けることで、自信にあふれた姿に変わっていきました。



NEWS

利用者交流会を開催

当センターでは毎月利用者と利用終了者を対象にした交流会を開催しています。今回は新銀行東京様をゲストにお招きし、7月21日（火）に当センターの商談室兼会議室において開催しました。

新銀行東京のご担当者様からは口座開設を迅速に行うことや資金調達のアドバイス等、起業家に寄り添ったサービス提供のお話を頂きました。次いで利用者および利用終了者の2名に事業発表をしていただきました。利用終了者からは当センター利用終了後に新たに始めた事業について、現利用者からは事業の志と進捗状況を報告していただきました。その後飲食を交えて、楽しく交流を行いました。



■ 起業のきっかけを教えてください。

日本文化を海外へ広めるなど国際交流の仕事をする中で、在住外国人の子どもや若者達が社会の人材として活躍することのできる社会をつくりたいと思ったのがきっかけです。活動をはじめた7年前は、在住外国人の子ども達や若者達＝「社会問題」として認識されている傾向が強く、複数の言語や文化に囲まれて育ちポテンシャルがあるにも関わらず、グローバル人材として認識されていないという状況でした。

私自身が海外で育ったという経験もあり、まずはアートワークショップを通じて在住外国人の子ども達・若者達と日本社会とをつなげることを始めました。アートには、人種や国籍、宗教などの壁を軽々と超えてしまうという性質があると感じています。また、ワークショップは共同制作を通じて、楽しみながらお互いを理解するきっかけとなります。新宿区から2年間の委託事業を受け、地域でのアートワークショップを年間30回程、実施してきました。2013年で委託事業は終了しましたが、その頃から起業を検討し始めました。1つは、18歳以上の若者の参加が増えた事です。義務教育年齢の子どもは学校や学習支援といった受け皿があるのに対して、15才以上の青少年の居場所は少ないという現状が見えてきて、在住外国人の若者の社会参加のために、もっと人材育成や就労につながる活動をしたいと考え始めたことです。もう1つは事業の継続性の確保です。組織として安定的な運営をしていくためにも、助成金や委託金を受けるのみでなく、ポートフォリオの分散化が重要だと思うようになり、自己収入事業の確立を目指すことにしました。

■ 現在の事業について教えてください。

主な事業の柱としては2つあります。1つは、芸術・文化に特化した翻訳・通訳です。新宿区内の図書館が行う文化事業や地域の文化イベントのチラシを翻訳するなど、コミュニティレベルでの翻訳を行っており、日英のみならず多言語でも展開しています。また、これまでのワークショップの実績から、新宿区の手百貨店から依頼を受け、異文化理解ワークショップを行うなど、ワークショップ事業も行っています。

能力もやる気もある在住外国人の若者は周りにたくさんいますが、社会人として仕事をしていくためには、スキルトレーニングが必要です。事業をメンバーとして手伝ってもらいながら、人材育成を行い、仕事を通じて社会参加につなげていきたいと考えています。

■ 当センターをご利用での感想は？

「いつでも相談できる人がいる」「情報が得られる」「事務所としての場が持てる」、この3つが創業時の少ないリソースの中では大変ありがたいと思っています。法人化をするにも、一人であれば全部自分で調べて決めていかなくてはいけないところ、ここでは丁寧に相談にのってもらえる事ができます。この1年は安定的な仕事を得るための営業で動き回っていましたが、センターを利用できる残り1年は、事業モデルの確立と法人化を進めたいと思っています。



Profile

非営利団体新宿アートプロジェクト代表／通訳（日英）。ペルー・イギリス・日本で多様性・多文化に囲まれて育つ。慶應義塾大学卒業後、独立行政法人国際交流基金や国際機関で勤務。自らが「外国人」として育った経験から、文化の違いからもたらされる偏見を乗り越え、多様性を受け入れる経験が重要と考え、2009年より移民と日本人の若者が共同制作を行うアートワークショップ事業を立ち上げる。アートを通じて多様性を楽しみ、人生の糧となる経験を作るべく、非営利団体新宿アートプロジェクトを設立。

■新宿アートプロジェクトとは子ども達・若者達が、多様性を強みと感じられる社会を目指すプロジェクト。2009年に第一回目となる在新宿区の外国人の中高生と日本人との映像共同制作ワークショップを実施し、2012年・2013年には新宿区協働事業として採択。映像・写真・音楽・ダンス等のアートワークショップシリーズを年間30回行う。「人と違う事」を楽しみ、それを多様性として強みに捉える事のできる機会を提供。

新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

志を共有し、リスクを最小限に、利益を生む仕組みづくりを応援する伴走者として、起業・経営革新を全力でサポートします。

創業支援メニュー

- ・オフィススペースの提供
- ・各種相談（経営・戦略・資金・販促）
- ・コミュニティ連携の機会提供
- ・ビジネスコンビニ機能
- ・利用者交流会の開催

主な施設

- ・シェアードオフィス（10席）
- ・個室オフィス（2室）
- ・会議室兼商談室（18席）
- ・交流スペース
- ・相談室・資料スペース 等
- ※ 同建物内にございます。新宿消費生活センター分館の会議室（36名）、調理室兼商品テスト室もご利用（有料）になります。

利用（入居）のご案内

ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。

■募集期間：募集は定員になり次第終了します。募集状況については当センターホームページ等でご確認ください。

■定員：32名

■利用期間：6カ月間 ※3回まで更新可、最長2年間

■開館日：年中無休 ※年末年始（12/29～1/3）を除く

■利用時間：8:30～24:00

お問い合わせ

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号

Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007

Email incu@shinjuku-center.jp / URL <http://incu.shinjuku-center.jp>

お知らせ

施設利用者の募集について

新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内での、創業もしくは創業間もない方や経営改革を目指す方を支援する施設です。施設利用は随時受け付けています。

申込みを行なう前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただいています。

詳細は、当センターホームページ (<http://incu.shinjuku-center.jp>) をご覧ください、お気軽にご相談ください。

新宿区立高田馬場創業支援センター

ニュースレターしんじゅく創業1丁目

発行人：田中 健一郎 編集者：小林 由布子

発行No：第2015-024号 発行日：2015年8月31日（隔月発行）

指定管理者：有限会社そーぼっと